令和４度事業報告書

令和４年４月１日から令和５年３月 31 日まで

特定非営利活動法人水元ネイチャープロジェクト

１．調査研究事業について

環境保全事業のため水産試験場跡地において、当初計画通り保全管理活動を行う予定ではあったが、新型コロナウイルスに伴う活動自粛要請を受け、実施活動が少なくなった。

1) 環境保全事業のための保全活動を行った。
2) 水産試験場跡地での在来種の保護活動を行った。
3) 水産試験場跡地での自然観察調査活動を行った。
4) 水産試験場跡地貴重種保護活動を行った。
5) 水産試験場跡地において、貴重な植物等のマーキングを行った。
6) 水産試験場跡地での外来生物の駆除活動を行った。
7) 東京都主催の「水産試験場跡地市民参加推進会議」及び植生部会に参加した。
8) 葛飾区生物多様性推進協議会及び策定委員会に参加した
9) 環境省へ外来生物の駆除状況について報告を行った。
10) 東部公園緑地事務所と水元公園生物多様性等の話し合いを行った。
11) 特定外来生物について環境省と打ち合わせを行った。
12) 葛飾区に対し奥戸一丁目鬼塚公園設置に際して、カンタン保護区作りの準備を行った。
13) 企業からの依頼により生物調査を行った（森永乳業)。
14) 千葉県船橋市よりウシガエルの捕獲方法の指導を行った。
15) 事業報告書を作成した。
16) 葛飾区道路補修課から水元さくら堤の桜伐採について意見を求められ対応した。
17) 東京都公園協会との協働で、本園の希少植物の移植を行った。
18) 葛飾区公園課による「水元小合溜自然環境保全計画（案)」説明会に参加した。
19) 特定外来生物「ライギョ・アライグマ・ウシガエル・カミツキガメ」のはく製の作成を行った。
20) 長年関わってきた「メダカ」について区と話し合った。
21) 亀捕獲用定置網作成した。
22) 水元公園内水道施設について東京都水道局から説明を受け現地立ち合いを行った。
23) 環境省に特定外来種の防除と飼育展示の申請を行った。
24) 葛飾区公園課「葛飾あらかわ水辺公園」について参加協力を行った。
25) 東京農業大学学生のアンケートに協力した。
26) オニバスの勉強会に参加した。

２．教育事業として

1)　葛飾区の「親子自然観察会セミの羽化」を１回行った。
2)　葛飾区ボランティアセンターの依頼により「環境講座」を１回行った。
3)　生物多様性推進協議会事業の「昆虫標本つくり」を行った。
4)　葛飾区生物多様性推進協議会に参加協力を行った。
5）ボランティアセンター協議会に参加した。
6）メダカの小道で外来種駆除イベントを行った。
7)　生物多様性推進協議会事業の「講演会」を行った。
8)　葛飾区自然環境レポーター研修講師を行った。

３．普及啓蒙事業として

1)　サイエンスアゴラに参加した。
2)　機関紙「どろんこ通信」を１回発行した。
3)　水産試験場跡地通信「秋津」の発行を１２回行った。
4)　ホームページの更新を行った。
5)　総会を書面採決により行った。
6)　業者登録を行った。
7)　理事会を行った。
8)　入札に参加した。
9)　助成金申請した。
10）ボランティア保険に加入した。
11）関東地方労働局に申請した。
12）事業報告書を都と区ほかに提出した。
13）葛飾区環境・緑化フェアに参加した。
14）水元地域活性化協議会参加した。
15）葛飾区「小合溜外来生物駆除委託」を行った。
16）ＮＰＯ設立 20 周年記念誌を作成した。
17）㈶公園協会植物多様性センター神代植物園「植物多様性に関する保全連絡会」に参加した。
18）葛飾区法人会のイベントに参加した。
19）オニバスガイドボランティアを行った。
20）水元公園ふれあいフェスタに参加した。
21）葛飾区公園課から小合溜貸しボート運営に対しての意見を伝えた。
22）葛飾区長から「法人創立 20 周年表彰」を受けた。

書式第９号

令和４年度　　事　業　報　告　書

令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで

特定非営利活動法人水元ネイチャープロジェクト

１　事業の成果

令和３年度は、特定非営利活動法人として各種の事業を当初計画通り実施する予定であったが、新型コロナウイルスに伴う活動自粛要請を受け、実施活動が少なくなった。

２　事業の実施に関する事項

（１）特定非営利活動に係る事業

事業名	内　容	実　施 回数	実　施 場　所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲	支出額 （円）
調査研究事業	環境保全事業のための保全活動を行った	21回	水元公園水産試験場跡地	62名	会員・東京都・都民	26,000
	水産試験場跡地での在来種保護活動を行った	21回	水元公園水産試験場跡地	58名	会員・東京都・都民	35,280
	水産試験場跡地の自然観察調査会を行った	21回	水元公園水産試験場跡地	151名	会員・東京都・都民	30,000
	水産試験場跡地の貴重種保護活動を行った	10回	水元公園水産試験場跡地	23名	会員・東京都・都民	20,500
	水産試験場跡地の貴重種マーキングを行った	2回	水元公園水産試験場跡地	１２名	会員・東京都・国民	18,000
	水産試験場跡地の外来生物駆除活動を行った	20回	水元公園水産試験場跡地	70名	会員・東京都・葛飾区・国民	108,735
	「水元公園水産試験場跡地推進会議」に参加した	12回	水元公園水産試験場跡地	1名	会員・東京都・都民	41,000
	葛飾区生物多様性推進協議会及び策定委員会に参加した	15回	葛飾区内	2名	会員・葛飾区・東京都	64,080
	環境省へ特定外来生物の駆除報告を行った	１回	事務所	1名	会員・国民	6,000
	東部公園緑地事務所と生物多様性意見交換会を行った	1回	東部公園緑地事務所	３名	会員・都民	18,000

	特定外来生物について環境省と打ち合わせを行った	２回	事務所	2名	会員・葛飾区	10,000
	葛飾区に対して鬼塚のカンタンについて提言した	４回	葛飾区	8名	会員・区民	8,000
	企業からの依頼で生物調査を行った	10回	葛飾区内	15名	会員・国民	349,720
	他県より外来生物駆除方法について質問、対応した	１回	亀有警察署	１名	会員・国民・葛飾区	14,000
	事業報告書を作成した	1回	事務所	４名	会員・国民	36,000
	さくら堤の桜伐採について意見を求められ対応した	２回	葛飾区	１名	会員・東京都・葛飾区	6,000
	水元公園本園の希少種の保護と移植を行った	１回	水元公園	7名	会員・国民・東京都	24,000
	葛飾区による「小合溜保全計画（案)」説明会に参加した	２回	葛飾区内	１名	会員・葛飾区	18,000
	はく製を作成した	５回	事務所	10名	会員・国民	380,000
	「メダカ」について区と協議した	4回	葛飾区内	1名	会員・国民	12,000
	外来種捕獲用網を作成した	3回	千葉県	2名	国民・会員	88,550
	水元公園内水道施設について水道局より意見も求められ現地立ち合い等対応した	４回	水元公園	１名	葛飾区・会員	12,000
	環境省に新規に特定外来生物防除及び飼育展示の申請した	３回	事務所	１名	国民・会員	16,000
	葛飾区公園課「あらかわ水辺公園」タウンミーティング」参加した	３回	新小岩	２名	国民・葛飾区・会員	36,000
	東京農業大学院生のアンケートに協力した	１回	事務所	１名	国民・会員	6,000
	オニバスの勉強会に参加した	１回	水元公園	１名	会員	6,000

教育事業	セミの羽化の観察会講師を行った	１回	区立青戸平和公園	6名	会員・葛飾区	85,200
	葛飾ボランティアセンターの環境講座を行った	１回	水元公園	12名	会員・葛飾区	37,000
	葛飾区生物多様性推進協議会の「昆虫標本つくり」を行った	1回	水元公園	12名	会員・葛飾区	86,000
	葛飾区生物多様性協議会に参加協力した	18回	葛飾区内	6名	会員・葛飾区	30,000
	葛飾ボランティアセンター主催ボランティア推進委員会参加した	1回	社会福祉協議会会議室	１名	葛飾区・会員	12,000
	メダカの小道の外来種駆除イベントに参加した	１回	四ツ木メダカの小道	８名	葛飾区・会員	17,800
	生物多様性推進協議会事業の「講演会」を行った。	１回	青戸地区センター	8名	葛飾区・会員	60,000
	葛飾区自然環境レポーター研修講師を行った。	１回	水元公園	1名	葛飾区	6,000
普及啓発活動	サイエンスアゴラに参加した	１回	テレコムセンター	１６名	会員・国民	52,000
	「どろんこ通信」を発行した	１回	事務所	５名	会員・国民	24,000
	水元公園水産試験場跡地通信「秋津」を発行した	１２回	事務所	60名	会員・国民	56,700
	ホームページを更新した	12回	事務所	3名	会員・国民	10,000
	総会を行った	１回	水元公園	10名	会員・国民	30,700
	業者登録を行った	1回	事務所	2名	会員・国民	20,000
	理事会を行った	５回	葛飾区内	20名	会員・国民	28,000
	入札に参加した	１回	事務所	3名	会員・国民	17,000

	助成金申請を行った	1回	事務所	2名	会員・葛飾区・東京都	8,000
	ボランティア保険に加入した	１回	事務所	2名	会員・葛飾区・東京都	64,000
	関東地方労働局に申請した	１回	労働基準局	1名	会員・国民	6,000
	事業報告書を都と区ほかに提出した	4回	葛飾区・東京都	4名	会員・葛飾区・東京都	22,000
	環境・緑化フェアに参加した	1回	テクノプラザ	１６名	会員・葛飾区	59,200
	水元地域活性化協議会に参加した	1回	葛飾区内	1名	会員・葛飾区・東京都	12,000
	葛飾区小合溜外来生物駆除委託を行った	1回	水元公園小合溜	160名	会員・葛飾区・東京都・国民	1268,700
	ＮＰＯ設立20周年記念誌を発行した。	1回	葛飾区内	12名	会員・葛飾区	420,000
	水元地域活性化協議会に参加した	1回	葛飾区内	1名	会員・東京都・葛飾区	8,000
	神代植物多様性センター意見交換会に参加した	1回	神代植物園	1回	会員・東京都	12,000
	葛飾区法人会イベントに参加した	1回	立石緑地公園	13名	会員・葛飾区法人会・葛飾区	45,000
	オニバスガイドボランティアを行った	1回	水元公園	6名	会員・東京都	33,000
	水元公園ふれあいフェスティバルに参加した	1回	水元公園	8名	会員・東京都	35,000
	小合溜に貸しボートを行う件で意見交換を行った	5回	葛飾区内	1名	会員・葛飾区・東京都	12,000
	葛飾区長から表彰を受けた	1回	区役所	6名	会員・葛飾区	8,000

書式１０号（規則第１１条関係）

令和４年　　会計財産目録

令和５年３月３１日現在

特定非営利活動法人水元ネイチャープロジェクト

科　　目	金　　額　（単位：円）		
Ⅰ　資産の部 １　流動資産 現金預金 現金 普通預金 未収入金 未収会費 定期預金	9,520		
流　動　資　産　合　計			
２　固定資産 土地 建物 車両運搬具 ……			
固　定　資　産　合　計		9,520	
資　　産　　合　　計			
Ⅱ　負債の部 １　流動負債 短期借入金 預り金 ……			
流　動　負　債　合　計			
２　固定負債 長期借入金 退職給与引当金 ……			
固　定　負　債　合　計			
負　　債　　合　　計			
正　　味　　財　　産			9,520

令和４年度　　会計貸借対照表

令和５年３月３１日現在

特定非営利活動法人水元ネイチャープロジェクト

科　　目	金　　額　（単位：円）		
Ⅰ　資産の部			
１　流動資産			
現金預金	9,520		
未収入金			
……			
流　動　資　産　合　計		9,520	
２　固定資産			
土地			
建物			
車両運搬具			
……			
固　定　資　産　合　計			
資　　産　　合　　計			9,520
Ⅱ　負債の部			
１　流動負債			
短期借入金			
預り金			
……			
流　動　負　債　合　計			
２　固定負債			
長期借入金			
退職給与引当金			
……			
固　定　負　債　合　計			
負　　債　　合　　計			
Ⅲ　正味財産の部			
前期繰越正味財産	835		
当期正味財産増減額	8,685		
正味財産合計			9,520
負債及び正味財産合計			9,520

式第１１号（法第２８条関係）

書式第１２号（法第２８条関係）

令和4年度会計収支計算書

令和４年４月１日から令和５年３月３１日まで

特定非営利活動法人水元ネイチャープロジェクト

（単位：円）

科　　目	金　　額		
（経常収支の部）			
Ⅰ　経常収入の部			
1　会費・入会金収入			104,000
入会金収入	2,000		
会費収入	102,000		
2　事業収入			3,741,850
(1) 調査研究事業	680,790		
(2) 教育事業収入	330,060		
(3) 普及啓蒙事業収入	2,731,000		
3　補助金等収入			100,000
地方公共団体補助金収入	100,000		
民間助成金収入			
4　寄付金収入	32,000		
預かり金繰り入れ			
5　その他収入			
利息収入			
任意団体からの繰入金			
6　その他の事業会計からの繰入			
（短期借入金）			
経常収入合計			3,977,850
Ⅱ　経常支出の部			
1　事業費			3,969,165
(1) 調査研究事業	1,383,865		
(2) 教育事業	334,000		
(3) 普及啓蒙活動事業	2,251,300		
(4) 短期借入金返済			
2　管理費			
役員報酬			
給料手当			
什器備品費			
光熱水費			
入札参加費			
消耗品費			
通信運搬費			
振込手数料			
印刷製本費			
租税公課			
保険代			
経常支出合計			
経常収支差額			8,685
Ⅲ　その他資金収入の部			
1　固定資産売却収入			
その他の資金収入合計			

Ⅳ　その他資金支出の部 　1　固定資産取得支出 　　その他の資金支出合計			
当期収支差額			8,685
前期繰越収支差額			835
次期繰越収支差額			9,520
（正味財産増減の部） Ⅴ　正味財産増加の部 　1　資産増加額 　　当期収支差額（再掲） 　2　負債減少額 　　増加額合計			8,685 0
Ⅵ　正味財産減少の部 　1　資産減少額 　　当期収支差額(再掲)（マイナスの場合） 　2　負債増加額 　　減少額合計			0
当期正味財産増加額（又は減少額）			8,685
前期繰越正味財産額			835
当期正味財産合計			9,520

（注記）・・・・・備考の５を参照

（備考）
1　用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
2　タイトルの年度の後の空欄部分には、「特定非営利活動に係る事業」、又はその他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分して別葉として作成する。
3　定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、前事業年度に実施しなかった場合でも収入支出0円の収支計算書を作成する。
4　「事業費」とは、法人の事業の実施のために直接要する支出で、管理費以外のものをいい、会計処理上は、事業の種類毎に区分して記載する。事業費の例としては、「〇〇事業費」（注　当該事業の実施のために直接要する人件費・交通費等の費用が含まれる。）というように事業毎に記載する。
5　重要な会計方針等を計算書類に対する注記を欄外下に記載する。
（重要な会計方針とは、原価償却の方法及び資金の範囲等をいう。）
6　管理費の支出規模（管理費の合計）は、総支出額（事業費及び管理費の総計）に占める割合の2分の1以下であることが必要。（事業費＞管理費）
（詳しくは東京都における運用方針参照のこと。）
7　特定非営利活動促進法第5条第1項により、その他の事業において収益を生じたときは、これを特定非営利活動のために使用しなければならないとあるので、その他の事業の収益は特定非営利活動に係る事業会計に全額繰り入れることが必要。
（詳しくは東京都における運用方針参照のこと。）